



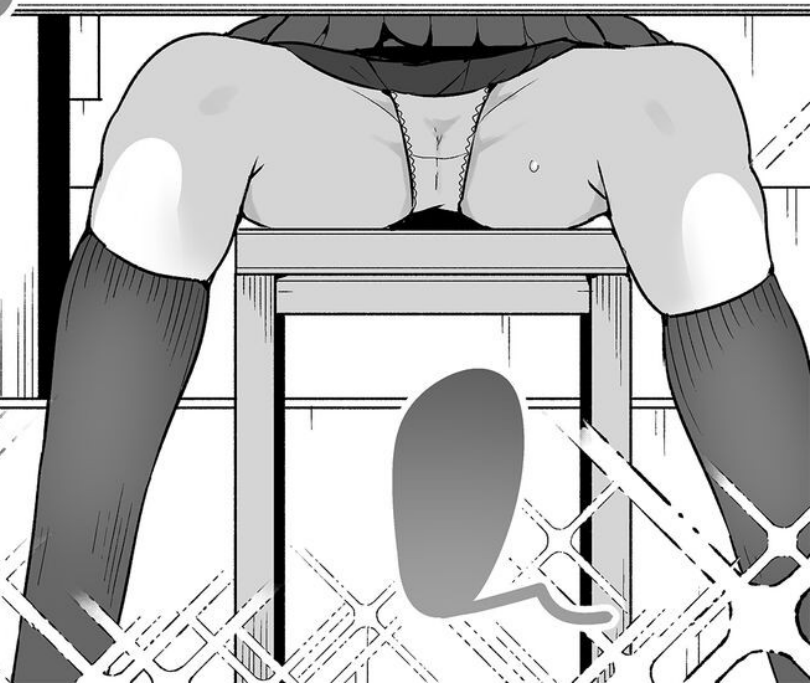
KENTO OKAYAMA

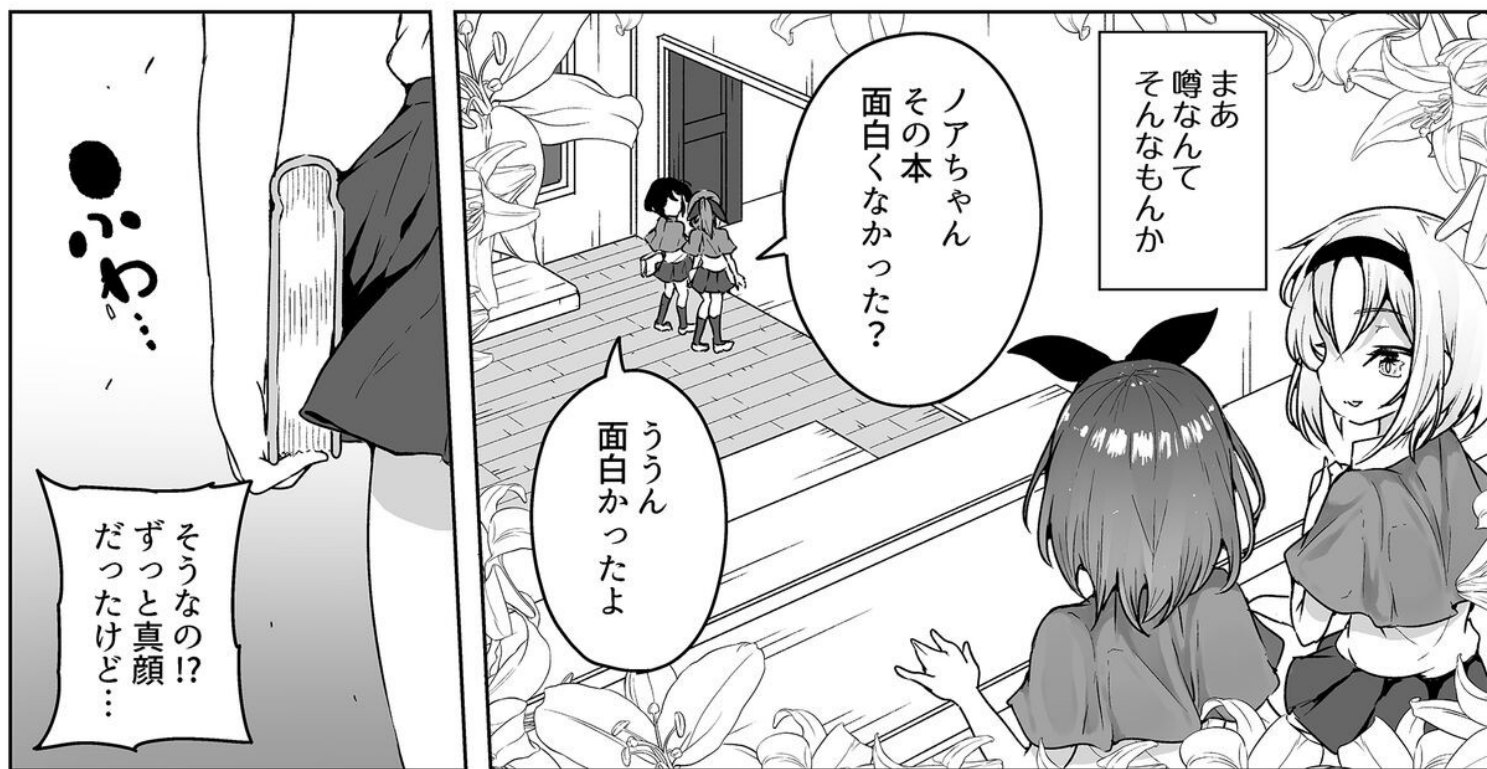
潮吹きロリは無表情

魔法学校の連続絶頂生活



読書好きな女の子
ノア・スメラギ(10)







…とは
言つたものの…

あたしはあんまり
表情が動かない
タイプだから

結構
大丈夫かもしれない

でも気を抜くと
すぐに意識が
飛びそうになる…

あれ…
そういえば…

ふぐうっ









あつ…いや…
なんでも…ない



もしかして…
周りの子に
見えてない…？



この子の魔法で
普通に見えてる…？



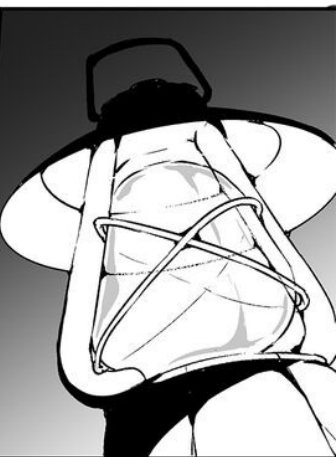
違う…
「認識」できないんだ

体調悪い？

う…ううん













特訓二日目







あんまり
声出なく
なったかな

でも声が
出なくなっただけで
イク時は
すぐイクんだよなあ

……くっ♡

ドドドドドド



イクイク
イクっ…

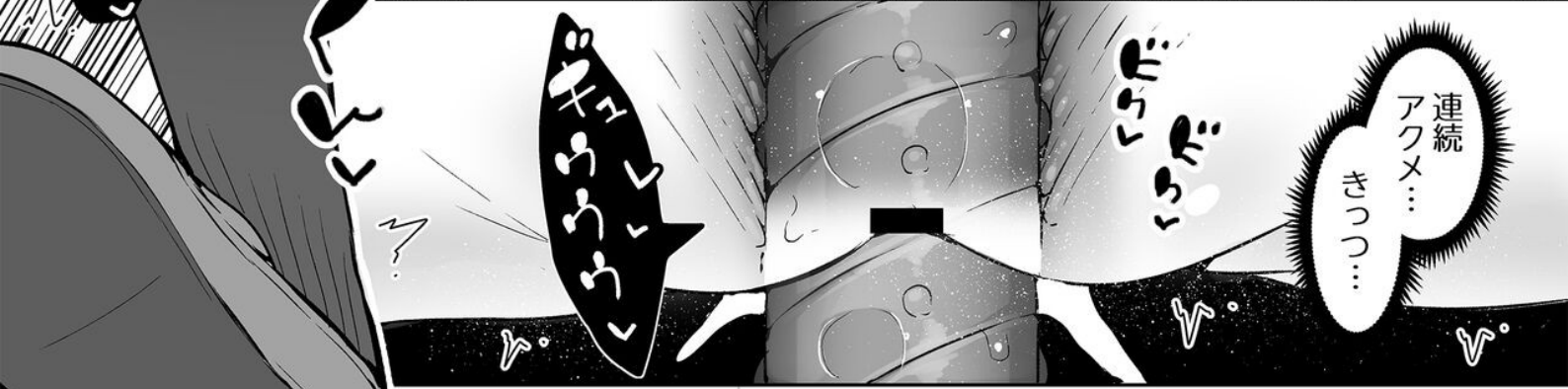
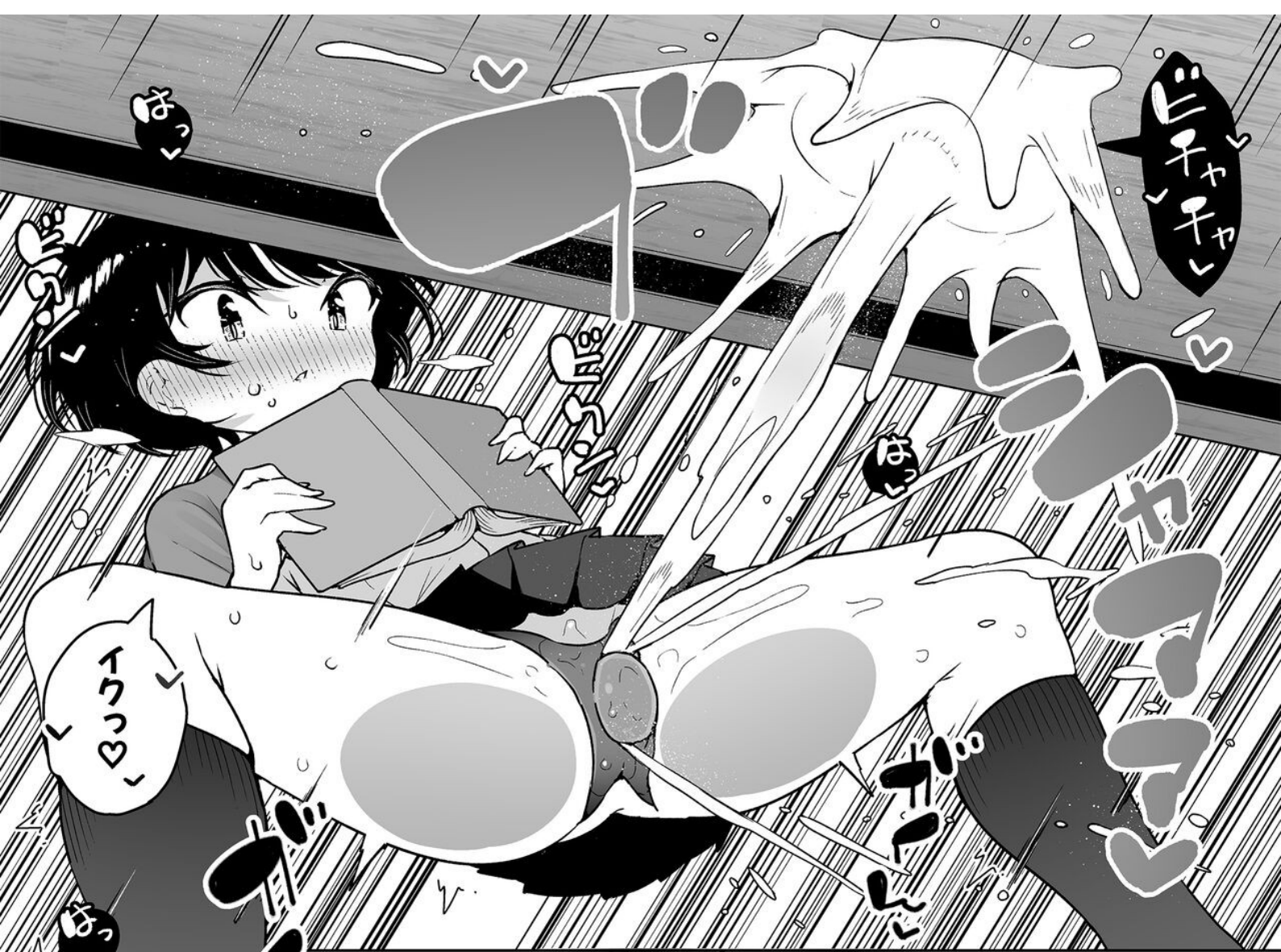
あっ
連続イクするっ

ビュッ
ビュッ



しかも弱いところ
知られてるから

段々
イク感覚が
短くなってる…





極太潮吹きで
イクっ!!



特訓四日目

昨日図書室で
寝ちゃったん
だって？

そっか
そっか

う...うん
ちよつと
眠くて...

おパンツ越しの
ブルブル...
気持ちいい...

!?







ほんとに...

死ぬから...

はげまっ♡

お~~~~♡

全部出さす...

!?

なに...?
今の声...



!!?

ドドドドドドドドドドドド

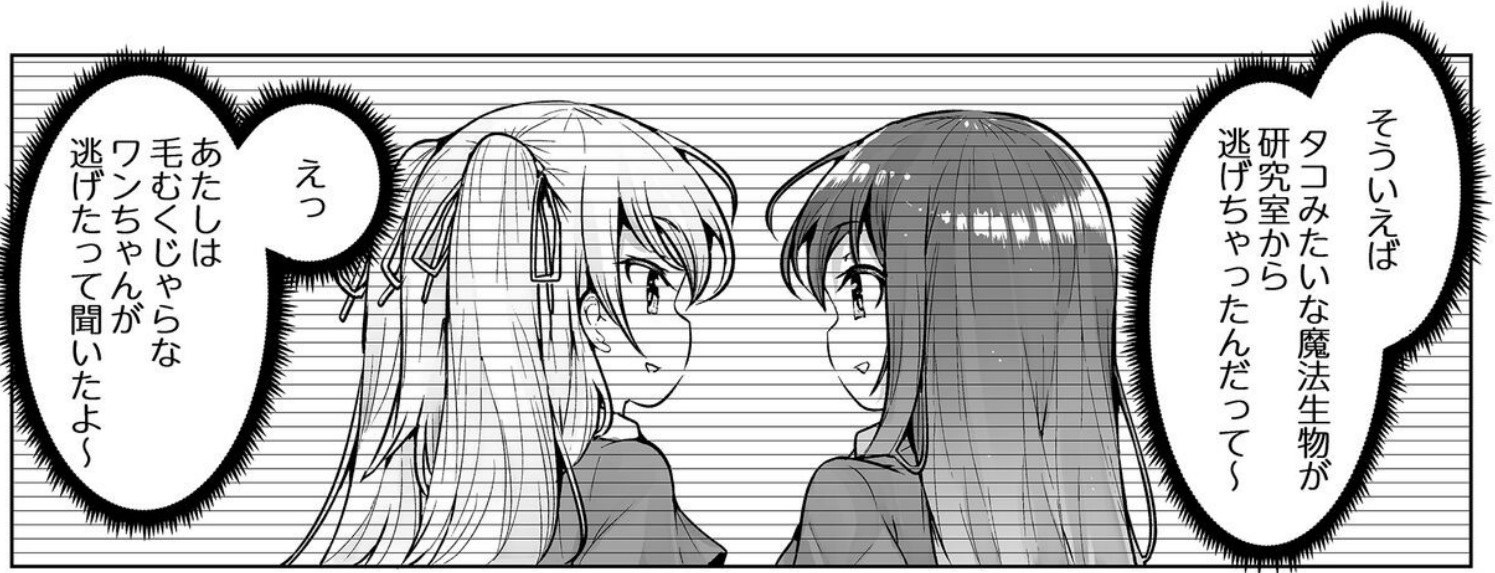
なれ...
あれ...

見つかったら
絶対殺され...

クウクウクウ









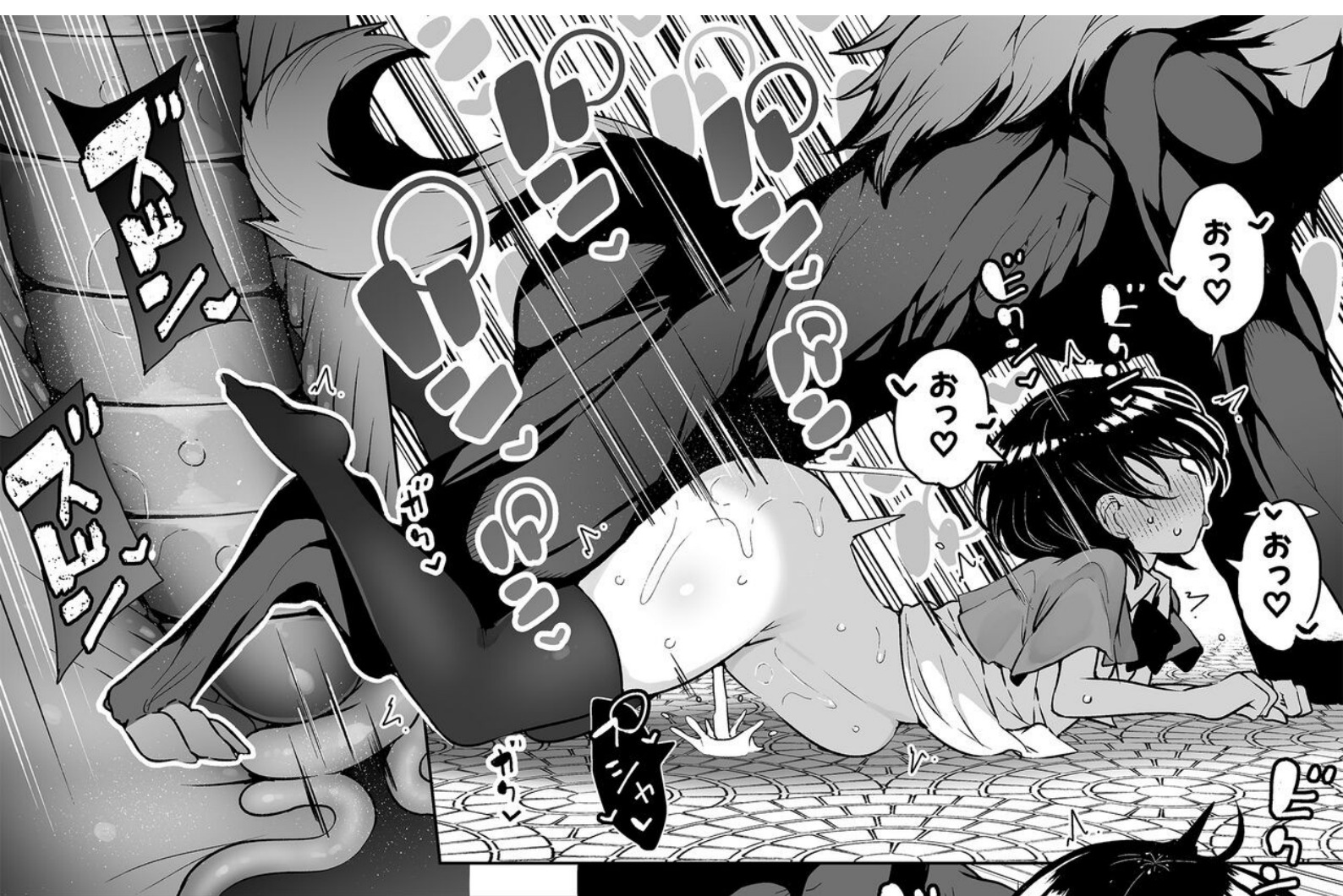




おはよう♡

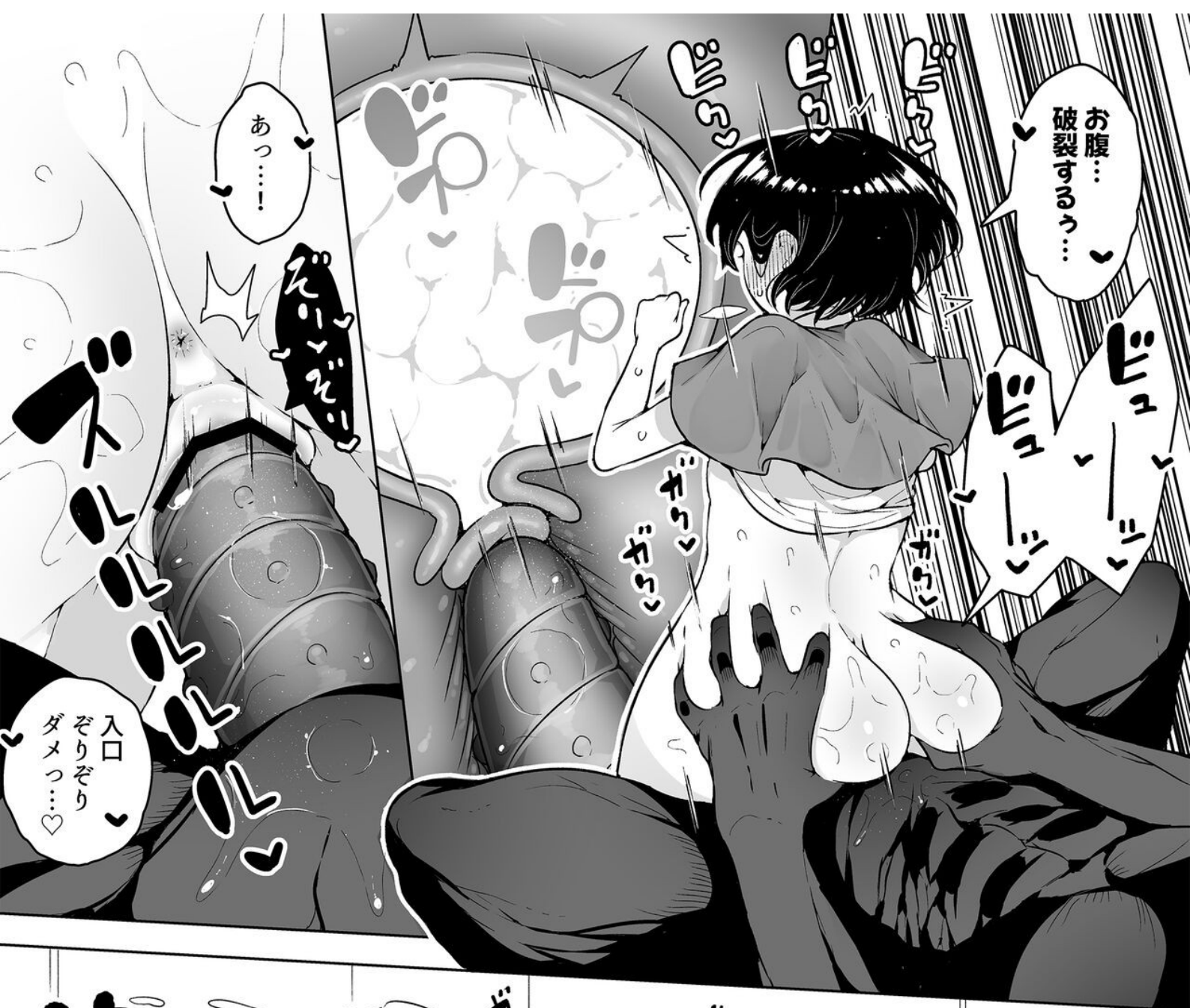
ドン♡







子宮
こじ開けられて
イクー











『今から一度も
イかなかったら
助けてくれる』…って？

ワンちゃんからの
テレパシー…？



…えっ！？



イクイク

…っふう…



じ…じゃあ…

まずは
これ止めて…

ヤバイっ
急にイクっ



………そっか…
イかなかったら
助けてくれるんだ…

…でもさ…



ひあっ…

イクの止められるの
…気持ちいい…

ふんっ…

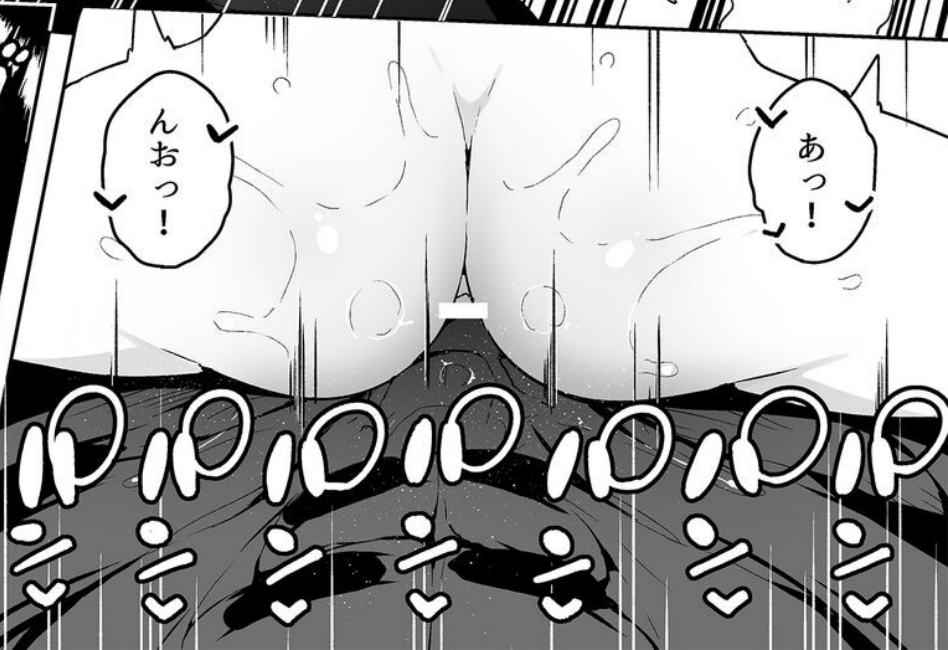


……ないよね？

ゼツタイ
助ける気…



お~~~~っ♡









お腹...
あつ...



おっ...

ん...あ...♡



全部
出されてるっ♡

息...
できない...



The background is a vertical triptych illustration. The left panel shows a girl with short dark hair and golden eyes, wearing a purple and white swimsuit with a blue bow, looking up with a blush. The middle panel shows the same girl in a school uniform with a blue bow, holding a book. The right panel shows her in a blue and white swimsuit, looking down. The entire image has a dark, semi-transparent overlay.

潮吹きロリは無表情
～魔法学校の連続絶頂生活～

イラスト

KENTO OKAYAMA

シナリオ

KENTO OKAYAMA

KUSO NAGAI ATOGAKI

-くそながい あとがき-



こんにちは、KENTOです。

この度は、「潮吹きロリは無表情～魔法学校の連続絶頂生活～」をご購入していただき誠にありがとうございます！

19作品目となる今作は、「真顔で絶頂する女の子」をテーマに描きました。

ジャンルで言えば、時間停止系や声我慢系、透明人間系に近いかもしれません。ただ一つ違うのが、今作の主人公の女の子はずっと真顔なので、表情と下半身のギャップがすごくエッチななだと思います。

僕にとって今作の「真顔の女の子がイきまくる漫画」は、一種の挑戦でした。

AVでもエロ漫画でも、「女の子が絶叫してイク描写」はたくさんありますよね。ここで言う絶叫とは「あああああ！」とか「んあああああ！」みたいな、口を大きく開けた状態の絶叫です。

決して嫌いな描写ではないのですが、「フィクション感が強いな～」と常々思っていました。だって、男女問わずイク瞬間って、呼吸が止まりますよね。

でも僕が一番嫌いな言葉は「現実だと、そうならないじゃん」と言われることです。「こちとら、自由なフィクションの世界を描いとんのじゃい！」と思います。

なので、現実と漫画の世界を比較して語るのはいませんが、僕はクリエイターなので「どちらが表現として良いか」を考える義務があります。

自分の股間に向けて、「『絶叫しながらイク女の子』と『絞り出すような声でイク女の子』、どっちがいい？」と相談したところ、後者になったので今回の漫画が生まれたんですね。

今作は過去最高の56ページもあるので、長く楽しんでいただける漫画なのではないかと思います。あまりページ数が多くても読み切るのが大変なので、これくらいのページ数が読者が楽しめる上限なのかなと。この漫画で、たくさん一人エッチしてくださいね！

[次のページへ続く](#)

①なぜ僕らは人気にならないといけないのか

結論から言うと、作者と読者の循環を作るためです。

「作者が漫画を描いて、読者がお金を払って読む。作者はそのお金で生活をして、次の漫画を描く。そしてまた読者がお金を払って読む」この循環がなければ作者は絵を描けないし、読者は次の漫画を読むことができません。

つまるところ、あなたがこの漫画を買ってくれたおかげで、次の漫画が出るということです。
うん、シンプルで分かりやすい。

最近では、大手のVtuber事務所に所属しているVtuberさんが「ハイクオリティーなアニメーションMV動画」を発表したり、オリジナル楽曲を出したり、大型ライブを開催してますよね。
あれも、たくさんリスナーがグッズなどでお金を払ったからこそ、「大金を掛けた作品」としてリスナーに還元できるわけです。

僕の場合も一緒です。

前から僕の同人誌を買ってくれている人は気づいていると思いますが、僕が新しい同人誌を発売するたびに、全体のページ数が増えています。最初は10ページくらいから始まり、今では50ページを超えることが普通になっています。

これは、たくさんの読者が僕の漫画を買ってくれたおかげで、漫画の制作に時間をかけられるようになったからです。50ページの漫画が完成するまで3〜4か月くらいかかりますが、生活費があるおかげで長期的な時間をかけても問題ないということです。

しかし、最終的にお金を払うかどうか決めるのは、消費者です。

消費者、もといファンは「無条件でお金を払ってくれる都合のいい人」ではありません。
いくら作者が好きでも、無意識に作品を評価して「いる、いない」の判断を下します。

どんなに大人気なゲームだって同じです。

ポケモンのファンは「ポケモンが好きだから買うのではなく、おもしろいポケモンだから買う」のです。
つまらないポケモンだったら、次回作からどんどん売り上げを落とすでしょう。

ファンの期待に応えて、期待を超える。

僕たちクリエイターは、生涯それを続けていくお仕事なんだと思います。

これからたくさんの人に支持されようとも、僕は決して手を抜きません。
好きな漫画が打ち切りになるような悲しみを、あなたに与えたくありません。

しかし、現実残酷。

たくさんの人に支持されなければ、そのまま消えていく業界。

ファンとは、一つの物体ではありません。ファンを拡大すると、一人一人の人間の集合体であることが分かります。

僕にとって最大のファンサービスは、新しい漫画を描いて発売すること。

今回あなたは僕の漫画を手にとって、お金を払ってくれた。

こんなに嬉しいことがありますか。

これでまた、次回作の漫画を描くことができます。

ああ、なんて僕は幸せなのか。

そしてあわよくば、僕の漫画であなたの生活が豊かなものになりますように。

ご購入 2023
ありがとうございます
2.17
ごさいます!!!



KENTO OKAYAMA

無断転載 転売禁止

- ・ 本作品の転載、複製、改変、転売、翻訳などはいかなる場合も禁止します。
- ・ この漫画の著作権は、「KENTO OKAYAMA」にあります。
- ・ この漫画を「KENTO OKAYAMA」に許可なくインターネット上にアップロードする行為は犯罪です。（著作権法23条）
- ・ 10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方が同時に科せられます。（著作権法第119条第1項）

・ 本作品を許可なく翻訳しインターネットにアップロードした場合、作者がそれを保存し正規品として販売します。
アップロードされた時点でこれに同意したとみなします。

- ・ 発見した場合は、すぐに法的措置を取ります。
- ・ 発見次第、警察に通報します。

All rights reserved.

Translating, alteration or uploading on the other websites of the contents of this work without prior authorization of the Copyright Owners is prohibited, therefore we will save it and sell as an official product in the case you do. to these conditions.
Thank you.

PRESENTED BY KENTO OKAYAMA

お問い合わせ&感想はこちら！

★E-Mail

kentookayama145@gmail.com

★ウェブサイト

<https://kentookayama.jimdofree.com/>



Twitter



Pixiv

「KENTO OKAYAMA」で検索！





